

若手社員向け研修『マインドスイッチ』



入社後3年間は“黄金の時間” 3年目社員に変革を促す最後のチャンスです！

入社後の3年間は、今後のビジネスマンとしての運命を決める【黄金の時間】と言われています。この3年間で得られなかった経験は二度と取り戻すことができません。またこの3年間でしっかりとした考え、ビジネスマインドを身につけることが、今後のキャリアを決定づけていくといっても過言ではありません。ところが、実際よくある光景として、若手社員は新たに覚える仕事も多く、目先の仕事に忙殺されてしまい、会社のことや自分のことをじっくり考える時間が持てていないようです。また多くの若手社員が自分の将来像を描けていないことがほとんどです。その原因は様々あります。新入社員研修を実施した後は現場任せのOJTがメインとなり、体系的な教育・指導を受ける機会がないことも原因の一つです。また仕事を教えること、教わることに主眼が置かれてしまい、キャリア形成の面が意識されていないことが多いようです。更には会社に入社することをゴールと考えている社員が多いため、その先の自身のキャリアを考える必要性、重要性を理解していないこと。また会社からも個人のキャリアを考える機会を与えられていないことも大きな要因です。そのため自身の成長のために、何を学んでよいのか分からない社員が増えています。結果として、多くの社員の貴重な黄金の時間を無駄にしています。

このような悩みを解決します！

1

活力のある若手社員がもっと増えてほしい。



2

毎年研修を行っているが効果があつたのか良く分からない。



3

主体性のない社員が増えたような気がする。

4

能力はあるはずなのに指示待ち人間となっている社員がいる。



5

もう入社して3年目なのに新人と同じような仕事しかしていない社員が多い。



6

せっかく育てたのに活躍する前に退職してしまう社員が多い。

どの企業様におかれましても次世代を担う若手社員を獲得・育成することが急務となっています。しかしながら人材枯渇時代と言われている現在、採用にかかる労力・コストは高まりつつあり、また優秀な人材を採用することは容易ではありません。そのため、新規採用だけではなく現在在籍している社員を育成していく重要性が高まっています。

🔌 若手社員向け研修『マインドスイッチ』とは？

🔌 若手社員向け研修『マインドスイッチ』とは？

入社2年目から5年目を対象としたビジネスマインド育成カリキュラム

『マインドスイッチ』では、カリキュラムを通じて会社の現在と未来、また自分のキャリアを見つめ直し、若手社員のビジネスマインド・自主性を醸成することを目指しています。また併せて、本来社会人として3年目までに身につけなければならないビジネスの基礎スキルを習得します。

カリキュラム例



1日目 ビジネスマインドを叩き込む

- ・自身のキャリアの振り返り
- ・目標を実現するためのマインドセット
- ・自社研究と自己研究
- ・社会人としてのプロ意識
- ・キャリア目標の立て方
- ・セルフマネジメント

2日目 ビジネススキルを鍛える

- ・対人関係、他者理解
- ・インパクトと影響力
- ・チームワークと協調性
- ・分析的思考、概念化思考
- ・組織関係、組織理解
- ・フォロワーシップ、リーダーシップ
- ・宣言

仕事のできる社員
辞めない社員へ

若手社員のビジネスマインド
自主性を醸成することを目指す

導入企業様の声

今回は若手を対象に実施してもらったが、ミドル層にも是非実施したい。

自社のビジネスやそれを取り巻く環境について知らない社員が多く驚いた。

まだ物足りない部分はあるものの以前よりは明らかに自主的に動く社員が増えた。

若手の離職率が下がったことにより中途採用の数を減らすことができた。

参加者の中で明らかに日々の行動が変わった者がいる。

会社の方針や理念が現場に浸透してはなく、特に若手社員がそれを知らなかったことはショックだった。

参加者の声

これまでは指示に従って仕事をしているだけだったが、会社における自分の役割の重要性が理解できた。

ビジネス基礎スキルは既に理解していると思っていたが、理解の足りない部分、勘違いしていた部分が多いことに気付かされた。

自分の会社のことがあまりに理解できていなかったことが分かった。

日々の仕事をこなすだけで、自身の会社におけるキャリアについて考える機会がなかったので良い経験となった。

会社の未来と自分の未来を関連付けて考える良い機会となった。

会社の成長と自己の成長をいかに結びつけるのか、その中での自分の役割について学ぶ機会となった。

🔌 若手社員向け研修『マインドスイッチ』

入社後3年間は“黄金の時間”3年目社員に変革を促す最後のチャンスです！